

S-1 + シスプラチン療法を受けられる方へ

投与スケジュール

エスワン(S-1)内服 (21日間)		休薬期間 (14日間)
1～7日目	8日目	9日目以降
	シスプラチン  点滴	 エスワン 内服 (朝・夕食後 1日2回)
← 1コース (5週間) →		

5週間を1コースとして繰り返します。

主な副作用と発現時期

次のような症状があらわれたら、医療スタッフにお知らせください。
※ 個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

治療当日～数日	●吐き気・嘔吐	●食欲不振	●腎障害	●疲労
治療数日～数週間	●口内炎	●下痢	●皮疹	
	●白血球減少	●貧血	●血小板減少	
数週間～数ヶ月	●色素沈着	●流涙	●難聴・耳鳴り	

◇ 吐き気・嘔吐、食欲不振

食事にゆっくり時間をかけ、冷ましたものやにおいのあまりしないものを、食べられるときに少しずつ食べましょう。こまめに水分補給してください。

◇ 下痢

下痢が続くと脱水症状になることがあるので、スポーツ飲料などで水分補給をするようにしましょう。激しい下痢や下痢が長く続くとき、排便回数が多い(1日4回以上)ときはエスワンの服用を中止してすぐに病院に連絡してください。

◇ 難聴・耳鳴り

高音域が聞こえにくくなったり、耳鳴りなどの症状がでた場合は、病院に連絡してください。

◇ 皮疹 手や足、顔、背中などの赤み、腫れ

かゆみや皮疹が現れた場合はエスワンの服用を一旦やめて、すぐに病院に連絡して下さい。

◇ 血小板減少 血が出やすい、アザができる

血小板が減少すると血が止まりにくくなります。ケガや転倒には十分注意し、歯磨きや鼻をかむ時はやさしく行いましょう。

◇ 白血球減少: 発熱、寒気、咳、のどの痛み、排尿痛

白血球が減少すると体の抵抗力が落ち、風邪などの感染症にかかりやすくなります。

38℃以上の発熱がみられた場合はすぐに受診してください。

外出時はマスクを着用し、人ごみを避けましょう。手洗い、うがいをこまめにしましょう。

◇ 貧血 めまい、息切れ、疲労、手足が冷たい

貧血症状(めまいなど)が見られた場合は無理をせず、十分に休息をとることが大切です。

◇ 流涙

結膜炎や角膜炎が起こっている場合もありますので、目が痛い・かすむ、物が見えにくいなどの症状がある場合は主治医に相談して下さい。

◇ 腎障害

腎障害は一度起こると重症であることが多く、治療を続けられなくなることがあります。頭痛、尿量の変化、むくみなどの症状が少しでも出た場合にはすぐに病院に連絡してください。投与後数日は水分をできるだけ多く摂り尿量を増やすことで予防できます。